

[2020 年度]

繊維製品品質管理士試験

[V] 論文

◆注意◆

1. 問題は開始の合図があるまで開かないでください。
2. 開始とともに、受験番号と氏名を必ず解答用紙に記入してください。
3. 問題用紙に解答用紙が1枚はさみこんであります。解答用紙が入っていない場合、または2枚以上入っている場合は申し出てください。
4. 解答は、解答用紙の表にだけ記入し裏には書かないでください。また、矢印に沿って横書きで書いてください。

【書き方について】

- ①書き出しは1マス空けてください。
 - ②改行して段落を変えるときは、書き始めを1マス空けてください。
 - ③読点「、」、句点「。」は1マス使ってください。ただし、行の最初には「、」や「。」を入れずに、1行前の行末の文字のところに入れてください。
5. 解答は、600字から800字で記入してください。
 6. 解答用紙は、書き損じても再交付しません。十分気をつけて解答してください。
 7. 問題用紙の余白は下書きに使ってください。
 8. 印刷が不鮮明な場合は申し出てください。ただし、問題に関する質問は一切受け付けません。
 9. 解答を書き終えても、また、試験放棄しても試験が終わるまで退室できません。トイレに行きたくなった場合、あるいは気分が悪くなった場合は、手をあげて監督者に申し出てください。
 10. 試験終了後は、指示があるまで着席のまま待機してください。
 11. 試験中、顔写真と照合のため監督者が回ってきたときにはマスクを外して顔をあげてください。
 12. 試験会場内は禁煙です。

次の論題に対して、600～800字で答えなさい。

[論 題]

我々をとりまく環境は、少子高齢化、働き方改革、サステナブル（持続可能な）社会への取り組みなど、非常に速いスピードで大きく変化している。また、繊維産業における企画、生産、流通・販売においては、AI（人工知能）やIoT（モノのインターネット）などの活用が進み、海外生産、販売チャンネルも多岐にわたっている。

このような状況の中で、自分が考えるこれからの繊維製品品質管理士の役割と、取り組むべき具体的課題を論じなさい。

〈以下の余白は下書きに使ってください〉

